

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和6年度第1回西脇市介護保険運営協議会
開催日時	令和6年10月24日(木) 午後1時30分～3時00分
開催場所	西脇市市役所2階 委員会室
出席委員の氏名 又は人数 (敬称略)	南久雄、高瀬利明、久米敏正、齋藤博史、 蓮池一晃、廣田よし子、筒井研策、東口喜樹 下山かよ、伊藤眞知子、松原幸代、南野美紀、 小山貴由、藤原良規 計 14人
欠席委員の氏名 又は人数(敬称略)	坂本修三 計 1人
出席職員の職・ 氏名又は人数	福祉部長 伊藤景香 長寿福祉課長 浦川知美 地域包括支援担当課長補佐 笹倉真由美 介護保険担当課長補佐 横山淳子 長寿福祉担当主査 福田有里 健幸都市推進課介護予防担当主査 西村 香 計 6人
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	1人
議題又は協議事項	1 事業実施状況について 2 第9期計画の事業目標について 3 地域密着型サービス事業者の公募について 4 その他

発信者	会議の記録（概要）
事務局	○開会あいさつ
会長	○会長あいさつ
	<p>それでは、会議次第に沿って議事を進めます。今回の議事録の署名人は、筒井委員にお願いします。まず、「介護保険運営協議会の委員紹介」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	資料 1 に基づき、説明
会長	<p>ありがとうございました。資料 1 の説明が終わりました。何かご質問はありますでしょうか。</p> <p>ないようでしたら、次の協議事項(1)「事業実施状況」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	資料 2-1、2-2、2-3 に基づき、各担当より説明
会長	<p>ありがとうございました。これで資料の 2-1 から 2-3 の説明が終わりました。何かご質問ありますでしょうか。</p>
会長	<p>資料 2-1(P3(5))認知症家庭支援訪問介護事業について、この事業のヘルパーは、介護保険の訪問介護サービスのヘルパーと同じですか？それとも、この事業に特化して専用のヘルパーが別にいるということですか？</p>
事務局	介護サービスと同じヘルパーです。
会長	<p>利用実績が少ないということは、この事業の周知・啓発が十分ではないという考えはありますか？もっと需要があるように思いますが、この事業を知らない市民の方が多いのではないのでしょうか。事業の周知・啓発についてどのようにされていますか？</p>
事務局	<p>ケアマネジャーに対して周知をしている状況です。この事業は、介護保険サービスの上限額では足りない場合で、見守りのみ等の介護保険では対応できない内容を補うという利用の仕方が多いです。よって、介護保険サービスの延</p>

	<p>長線上に位置づけられる事業であるため、介護認定のない人が利用することがなく、ケアマネジャーがサービス計画を作成する上で、この事業の利用が必要な場合があれば市へ相談があるという流れです。</p>
委員	<p>この事業の対象者は、認知症高齢者に限定されているため、ニーズは限定的であると認識しています。</p>
会長	<p>資料 2-1(P4(9))メンタルヘルス相談について、令和4年度末で事業が廃止されたとありますが、事業の内容をみるかぎり、大変重要なものと考えます。また、何か別の形で引継がれているのでしょうか。</p>
事務局	<p>うつや認知症等の悩みの相談を受けると、県の「こころのケア相談」への案内や市内の心療内科等の開業医への受診を促している状況です。</p>
会長	<p>資料 2-3(P1)一般介護予防事業について、5年度の通いの場の参加者が増えたのは喜ばしいことであると思いました。どのような取り組みをされたのでしょうか。</p>
事務局	<p>団地で体操とか交流をする場がないといったお声があり、未実施の場所に実施を促すという取組をしています。今後も引き続き実施してまいりたいと思います。</p>
委員	<p>歯科医師としていきいきサロンで講話をしに行くことがあります。参加者は女性が多く男性は2割程度であると認識しています。男性が役員で参加されているところは活気があるように感じます。男性をサロンに呼び込む方法は何か考えていますか。</p>
事務局	<p>委員の仰せのとおり、男性の参加者が少ない状況です。要因としては、男性の多くは、体操やお話をする場ではなく、グランドゴルフへ参加される方が多い状況だと認識しています。</p>
会長	<p>母集団の男女比はどのようになっていますか？</p>
事務局	<p>男性の参加者は、全体の2割ぐらいと把握しています。</p>

会 長	委員の皆さんの中で、男性の参加について何か意見はありますか？
委 員	私の地区でも、やはりいきいきサロンへ参加している人数は少ないように感じます。
会 長	資料2-3(P6)認知症サポーター養成講座実施状況について、認知症サポーター養成講座の受講者が増えています。これまでも多くの方が受講されていますが、サポーターとして何か活動をされているのでしょうか。
事務局	これまで認知症サポーター養成講座を 8,000人程度の方が受講されています。認知症サポーターの役割は、認知症について理解し温かく見守るということで、今まで具体的な取組はありませんでした。しかし、国が示す取組の方向性に沿って、令和5年度からステップアップ講座を開催し認知症サポーターに活動していただくよう検討をしているところです。
会 長	資料2-3(P7)タッチパネルによる認知症の早期発見について、タッチパネルによる物忘れチェックで、物忘れに該当する割合とその後の対処はどのようになっていますか。
事務局	タッチパネルによる物忘れチェックで、基準以下の点数となる方は、全体の10%前後です。その方には、地域包括支援センターからもの忘れ相談会の案内を送付したり、電話をかけたりしています。
会 長	その他、何かご質問はありますか。 ないようでしたら、次の協議事項(2)「第9期計画の事業目標」について事務局から説明をお願いします。
事務局	資料3に基づき、担当より説明 ありがとうございました。何かご質問ありますか。
会 長	令和6年度の高齢者の通いの場の実施箇所数の目標値が90箇所とあり、高い目標であると感じますが、何か実施箇所数を増やす取組や施策があるのですか？

事務局	<p>運動教室の参加者数について、令和8年度の目標の参加者数が550人とあり、現在の場所では、入りきらないと感じますが、場所を増やすことを検討されているのですか。</p>
会長	<p>場所を増やすことを検討しております。</p>
事務局	<p>認知症初期集中支援チーム員会議での検討数が未達成になっていることについてですが、認知症に関する相談は多いが、地域包括支援センターでの検討で対応できているということで、対象者が少ないのはよいことで、件数の未達成だけで評価できない面もあるのではないのでしょうか。必要なケースが検討できるようにすればよいように思うのですが。</p>
事務局	<p>地域包括支援センターによる支援で、受診や介護サービスにつながっているケースが多い状況です。今後も一つひとつの相談に丁寧に対応し、必要なケースを初期集中支援チーム員会議で検討していきたいと思えます。</p>
会長	<p>その他、何かご質問はありますか。</p>
事務局	<p>ないようでしたら、次の協議事項(3)「地域密着型サービス事業者公募」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料4に基づき、担当より説明</p>
会長	<p>ありがとうございます。何かご質問ありますか。</p>
事務局	<p>事業者の選定について、選定委員を委員の中から5名指名するとありますが、選定基準のうち、「財務」については、やはり専門的な知識がある方が必要であると思えます。委員の中で、専門的な知識がある方がいない場合、どのように対応されるのでしょうか。</p>
事務局	<p>選定員は、委員の中から5名指名することとなっております。しかし、財務に長けた方がいない場合は、対策を検討してまいります。</p>
会長	<p>その他、何かご質問はありますか。</p>
事務局	<p>ないようでしたら、次の協議事項(4)「その他」について</p>

	事務局からお願いします。
事務局	新規事業 西脇市成年後見支援センターと高齢者補聴器購入助成事業について担当より説明
会長	何かご質問はありますでしょうか。 補聴器購入助成事業について、医師の意見書の様式は医院に置いてあるのですか。
事務局	耳鼻科医院にもお渡ししていますが、多くの方が市役所の窓口に取りに来られている状況です。また、市ホームページからダウンロードして使用されている方もあります。
委員	身体障害者手帳保持者は対象外とありますがどうしてでしょうか。
事務局	聴覚障害による身体障害者手帳をお持ちの方に対しては、別途補助事業があります。その事業の対象とならない方に対して助成するものです。
会長	他に、何かご質問はありますでしょうか。 ないようでしたら、本日の議題は全て終了いたしました。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。 これをもちまして、第1回介護保険運営協議会を閉会いたします。